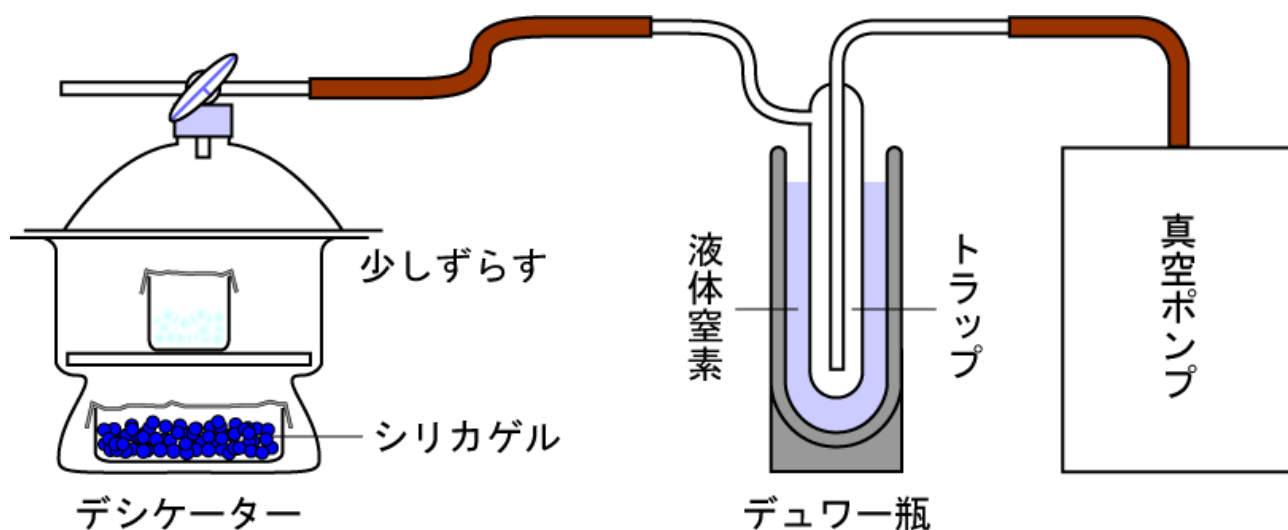


デシケーターによる真空乾燥の手順と注意事項

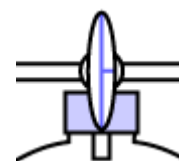


1. 試料をデシケーター内に静置し、少しずらした状態でフタをする。
➤ コックは斜めにしておく。

2. 上図のように二つのゴム管をトラップに繋ぐ。
➤ **トラップの繋ぎ口はデシケーター側と真空ポンプ側とで決まっている。逆にならないように注意する。**
➤ **万が一、トラップが破損して手を怪我することがないように、写真のように厚手の布をトラップにかぶせながら作業を行う。**



3. デュワー瓶に液体窒素を注ぎ、その中にトラップを入れる。
4. 真空ポンプの電源を入れ、デシケーターのコックを静かに開け、乾燥を始める。
➤ デュワー瓶に厚手の布をかぶせておく。
➤ 液体窒素の量やゴム管が外れてないか等、定期的に確認する。



5. 乾燥が終了したら、コックを斜めにしてデシケーター内を密閉する。
6. トラップからゴム管を外し、すぐに真空ポンプの電源を切る。
➤ トラップは室温でしばらく放置し、付着した氷を融かす。内部に溜まった液体を捨てた後、アセトンで洗浄し、ドライヤーで乾かす。
7. **コックを慎重に少しだけ開けて、デシケーター内を常圧に戻した後、試料を取り出す。**
➤ 勢いよく開けると、急激に空気が入って試料が飛ぶ恐れがある。